



寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 寿楽荘
編集：広報委員会

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497
TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-mail jiyurakusou@futabakai.or.jp

第42号



『活花』 宮野先生の作品

ごあいさつ

社会福祉法人 双葉会

理事長 小川 幸 男

三月十一日の東北大地震、大津波、更に福島第一原発の事故でご当地施設に入っていた大勢の皆様が、誠に悲しいお気の毒な被害に遭われました事を、心からお見舞い申し上げます。

福島第一原発関係について申し上げます。

核燃料サイクルを核不拡散条約（NPT）の体制下で認められている国家は、国連安全保障理事会の常任理事国を除くと日本だけです。それは広島、長崎の被爆による多大な犠牲者の為に、米国が中曽根元首相時代に配慮したものである。

日本が原発導入期に技術と資源を米国に頼ったため、使用済み核燃料からプルトニウムを取り出す際に、米国の同意を必要としていました。中曽根元首相はレーガン大統領との最後の会談で、日米原子力協定の改定を求め、両国は2ヵ月後に調印し、日本は二〇一八年までプルトニウムを大量保有する資格を得ました。

原子力政策大綱（プルトニウムを利用する方法）が福島原発事故で中断していましたが、現在は再開されています。

日本は広島、長崎で核の恐ろしさを身をもって知っていたのに、その経験を風化させ、いつしか核の恐ろしさを過小評価した為に再び惨禍を招きました。太陽光や風力等再生可能エネルギーの依存度を高め、更にスマートグリッド（次世代送電網）の開発を進め、東電だけでなく、よその電力施設からも電力が補給出来るようにすべきです。

また地震国日本ですから東海地震、東南海地震、南海地震及び津波対策が不可欠です。

奥多摩町は、津波はもちろんありません。地震、台風被害も少なく大変住み良い所です。

寿楽荘の敷地は縄文式土器も発掘され、太古より、人の住んでいた安定した土地です。

建物も改築したばかりです。介護、防災その他、職員一同一丸となって、利用者皆様に快適にお過ごしできるように努めて参ります。

寿楽荘敬老感謝祭



平成二十三年九月十日に敬老感謝祭を開催いたしました。
 式典では町長をはじめ来賓の方々による祝辞と記念品を頂きました。
 第二部では『永井泰子と鈴木滋人のジャズデュオ』による敬老音楽会を楽しんで頂きました。
 また、「双葉ダーナの会」皆様のご協力により模擬店が開かれ敬老感謝祭を盛り上げて頂きました。

今年も氷川保育園より『敬老お祝いのポスター』、利用者の理髪でお世話になっている有限会社ディアイシー様より『胡蝶蘭』が敬老のお祝いとして届きました。この場をおかりしまして御礼申し上げます。

消防訓練

奥多摩消防署員の指導のもと、職員は人形を使った心肺蘇生やAED（自動体外式除細動器）の使用方法を学びました。

また、9月14日には奥多摩消防署立会いにて自衛消防訓練審査会が行われました。この審査会は夜間を想定しての火点確認・初期消火・利用者の誘導など、日頃訓練している自衛消防隊の訓練効果を確認するものです。

今後も全職員で様々な訓練を重ねることにより、寿楽荘利用者の皆様が災害のない安心した生活を送れるような施設でいられるよう、努力していきたいと思っております。



インフルエンザ予防接種

インフルエンザウィルスを心配する季節が近づいてまいりました。

職員への予防接種も励行してまいりますが、利用者の皆様へもお奨めいたします。

接種して頂く時期としては11月中旬から12月中旬が理想とのことです。



お車にてご面会に見える際には、大雨や今後冬には、大雪や降雪で青梅街道が封鎖されることがあります。日陰では路面凍結している場所も発生します。お出かけの前には電話でのお問い合わせを頂ければ、お状況をお伝えさせていただきますので、ご連絡下さい。

注意！





『買い物バス』
青梅市梅郷 スーパーたいらや他

8月7日の盆踊りは中止になりましたが
お神楽や獅子舞の慰問を利用者の方々がと
ても喜んでおられました。



慰問 8月6日 『 神庭お神楽 』



日常生活・行事活動状況

『 活花 』
恒例になってきた‘活花’多くの利用者
の方が7月29日・9月9日と体験されま
した。皆さん楽しんでます。



慰問 8月7日 『 下中組獅子舞 』



お盆供養 (迎え火・送り火)
寿楽荘では施設でお亡くなり
になった利用者の方々をお迎え
し、そしてお送りしながら皆様
を思い出し、利用している皆様
と共に偲んで供養させていた
いております。



スイカ割り
七月二十日・八月十日
氷川保育園児を招き利用者
と一緒に賑やかに行われました。



本広報誌に記載しております。お名前・写真につきましてはご本人、若しくはご家族より承諾を頂いた上で掲載しております。



**リハビリ室で
行います!**

認知症って何だろう!?

—認知症について—

皆さまのご参加
をお待ちしてお
ります。



平成23年11月12日(土)

14時~15時30分

先月号『寿楽荘だより7月号』でお知らせをいたしました利用者対応委員会が中心となり進めております「認知症って何だろう?」に関して、ご家族の皆様にお話をさせていただく機会を上記の日時で開催することといたしました。多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

編集委員紹介

- 広報委員長 村木事務長
 - 編集委員長 清水介護主任
 - 編集委員 青木栄養士
 - 池田事務主任
 - 坂本介護主任
 - 島崎事務長
 - 中村介護主任
 - 牧野介護主任
 - 牧野看護主任
 - 三富介護主任
- (編集委員五十音順)

※ 上記委員により今後も寿楽荘だよりは定期的に刊行される予定です。

先利用者お
変更の際にはご家族の住所変更等で連絡
を願う際には『寿楽荘』まで、ご
連絡をお願いいたします。

- 10月
 - ・スポーツ大会
 - ・買物バス
 - ・マス釣り
 - ・湯豆腐会喫茶
- 11月
 - ・紅葉ハイク
 - ・冬物衣料訪問販売
 - ・紅葉会喫茶
- 12月
 - ・成道会
 - ・買物バス
 - ・ゆず湯
 - ・利用者忘年会
 - ・イルミネーション見学
- 1月
 - ・利用者新年会
 - ・買物バス
 - ・鏡開き
 - ・七草粥



今後の行事予定